

海面水温・海流1か月予報
(令和6年8月10日から令和6年9月10日まで)

令和6年8月9日
気象庁発表

1. 海面水温

- オホーツク海南部、北海道南東方、日本海南部、東シナ海、四国・東海沖、関東南東方、沖縄の東の海面水温は、平年よりかなり高いでしょう。
- 日本海北部、本州東方、沖縄の南の海面水温は、平年より高いか、かなり高いでしょう。
- アリューシャンの南の海面水温は、平年より高いでしょう。
- 日本のはるか東から日付変更線付近、南シナ海、フィリピンの東、マリアナ諸島近海、ミンダナオ島の東からニューギニア島の北、赤道域の日付変更線付近の海面水温は、平年よりかなり高いでしょう。

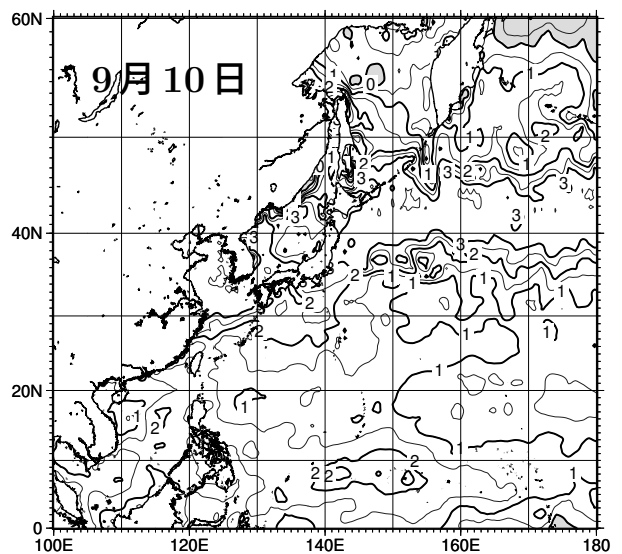
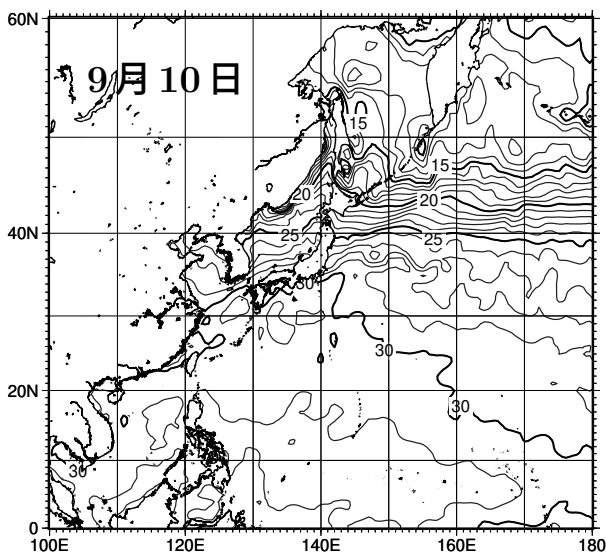
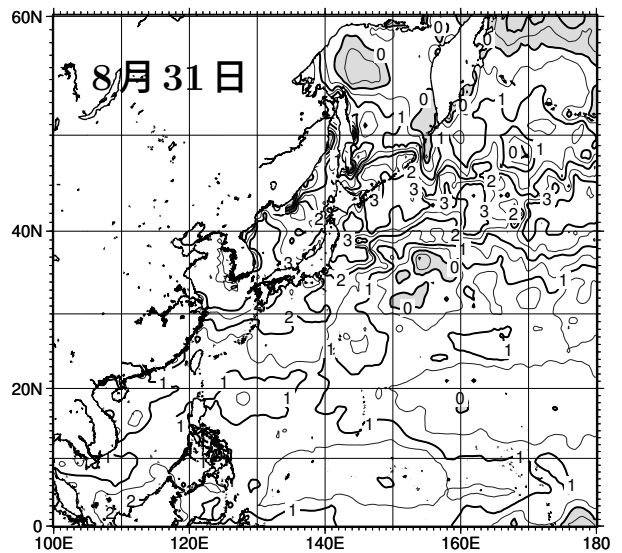
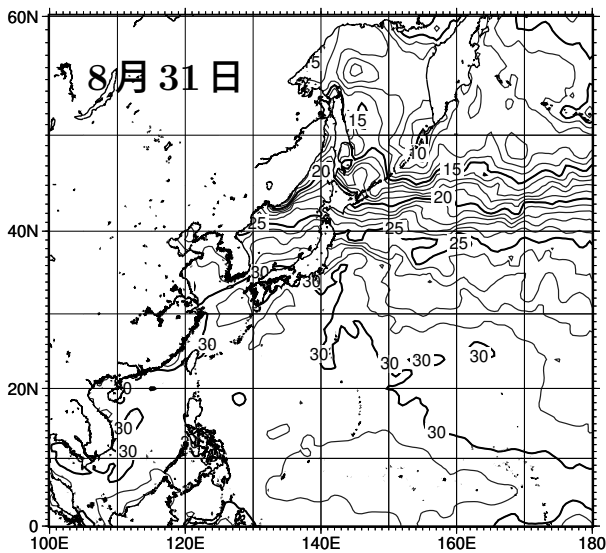
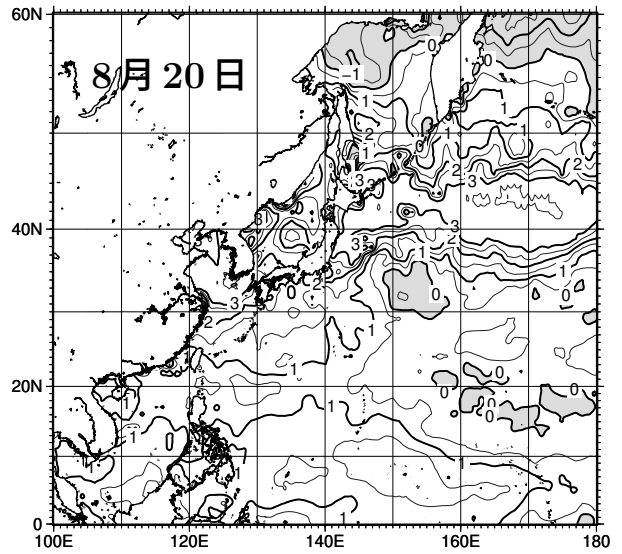
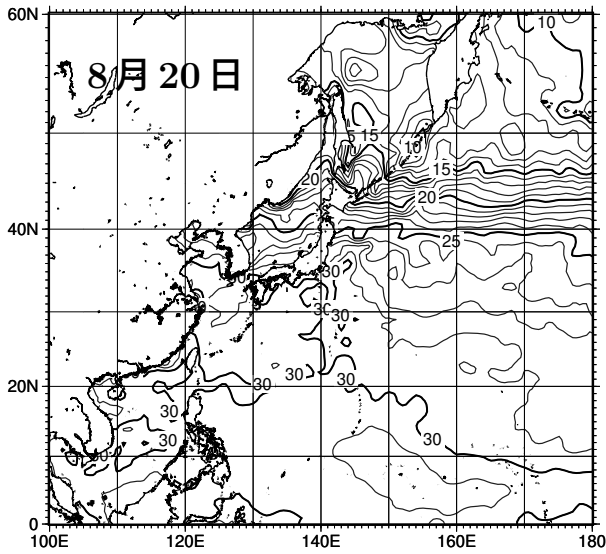
2. 海流

- 黒潮は、都井岬では、接岸して流れるようになるでしょう。足摺岬、室戸岬、潮岬では、引き続き離岸して流れるでしょう。東海沖では、潮岬沖を南東に流れ、最南位置は30°N、139.5°E付近となるでしょう。伊豆諸島付近では、引き続き三宅島付近を流れるでしょう。房総半島では、引き続き接岸して流れるでしょう。
- 親潮の南限位置は、148°E以東に後退するでしょう。親潮の面積は、平年より小さいか、かなり小さいでしょう。
- 対馬暖流の勢力は、平年より強い、かなり強いでしょう。

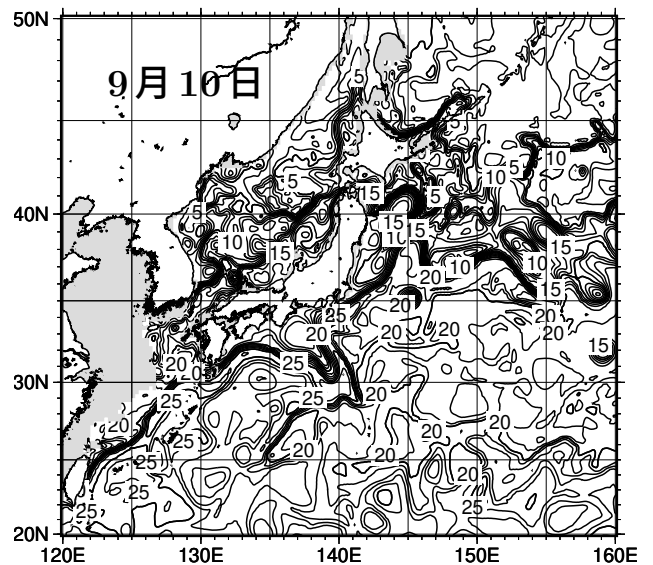
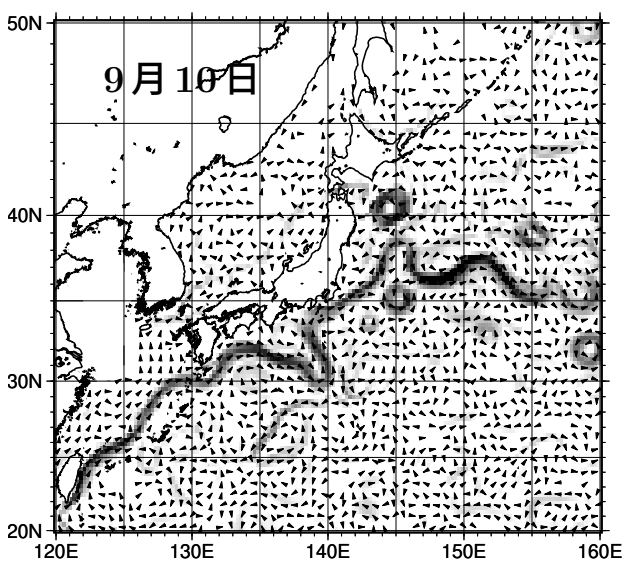
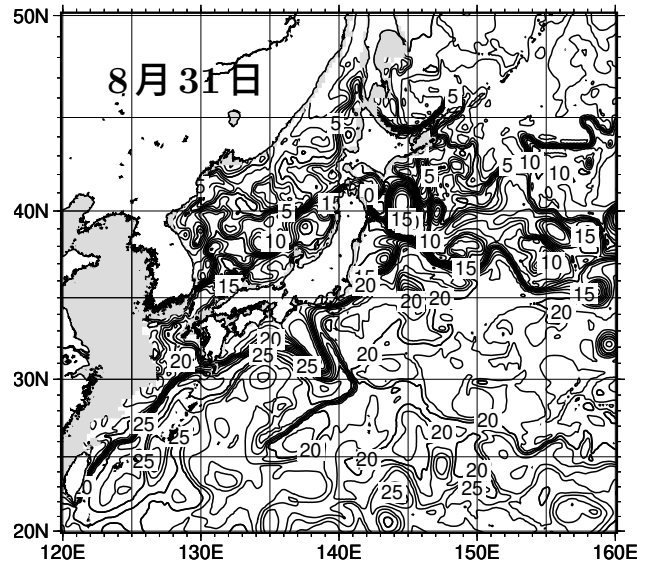
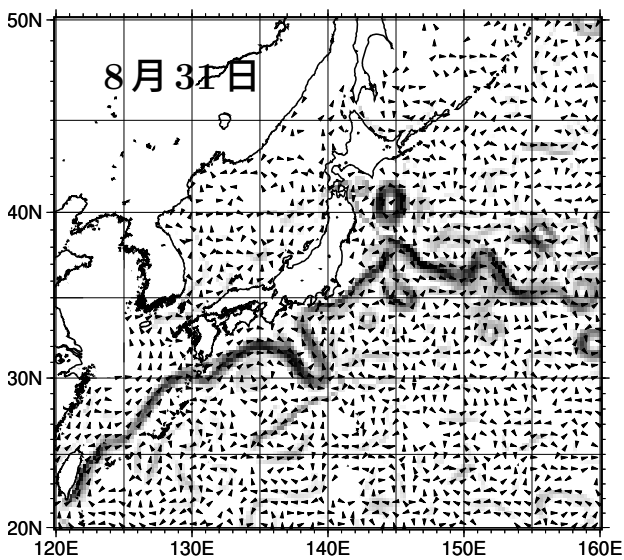
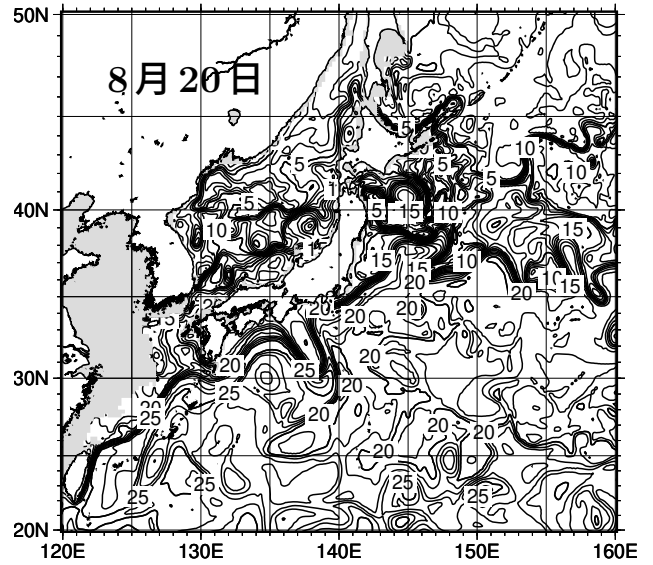
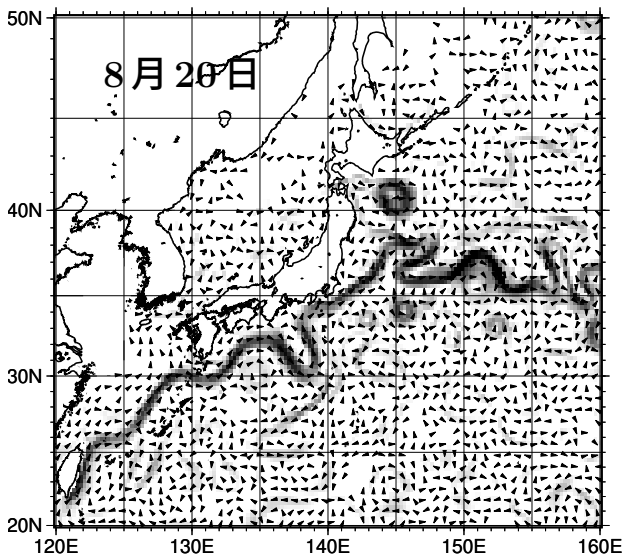
本予報及び日別の予想図については、「海洋の健康診断表」からもご覧いただけます。最近の実況の経過については、「海洋の健康診断表」の海域ごとの診断(週から月規模の海洋の変動)で解説しています。

海洋の健康診断表の URL : <https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/shindan/>

本予報の URL : <https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/data/db/kaikyo/ocean/forecast/month.html>

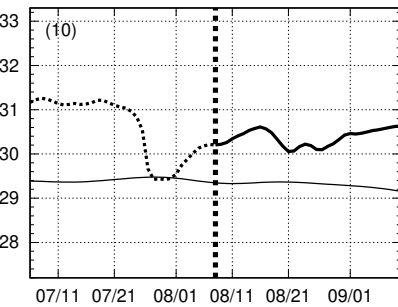
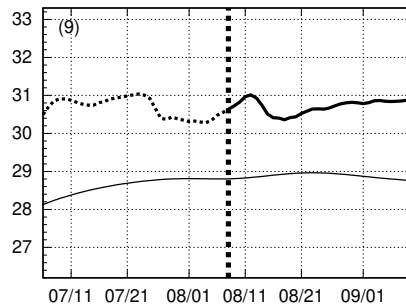
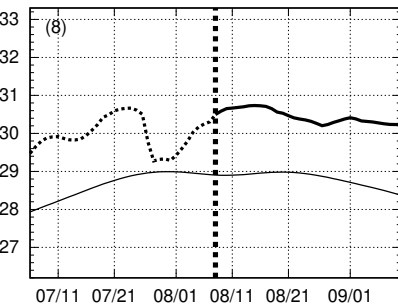
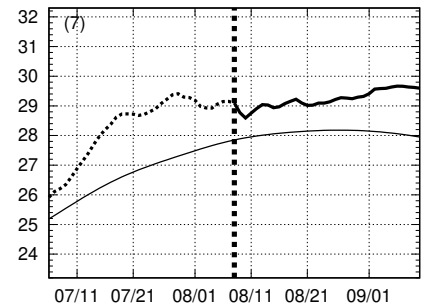
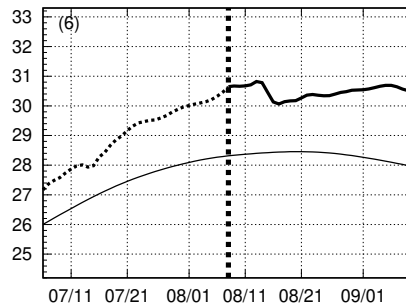
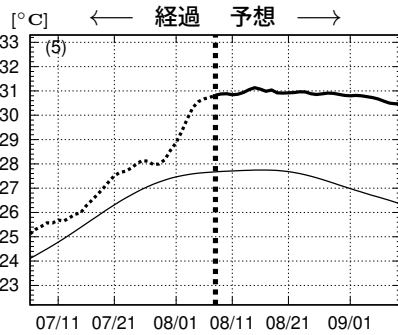
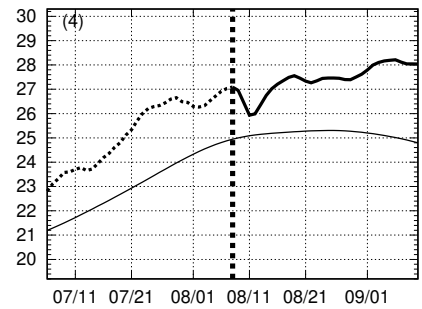
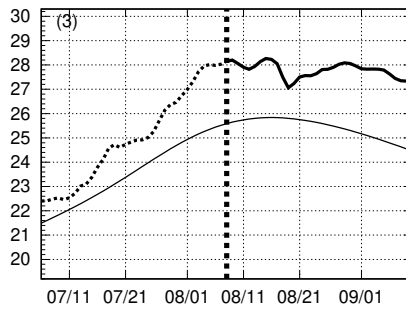
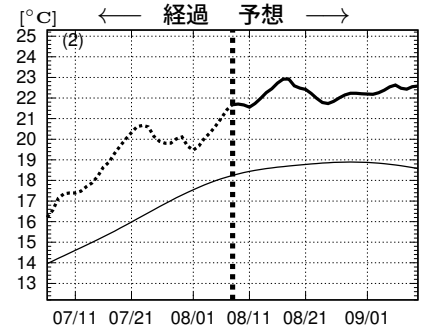
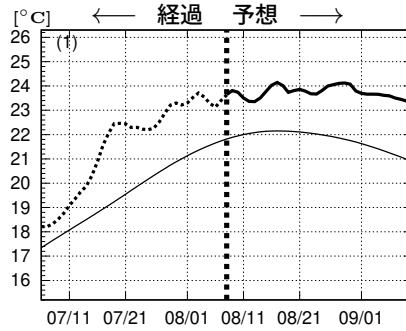
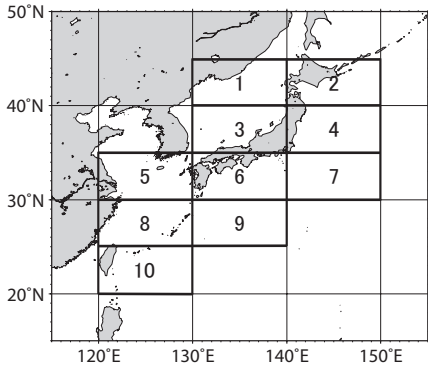


海面水温予想図 (左列)：海面水温を 1°C ごとの等値線で示しています。
 海面水温予想平年差図 (右列)：陰影部は海面水温が平年値より低い海域を表します。
 濃い陰影部は予報開始日において海氷のため海面水温データのない海域を表します。



海流予想図(左列):海面付近の海流の向きを矢印で、速さを陰影の濃淡(単位:1ノット≒0.5m/s、図ではktと表記しています。)で示しています。深さ100mにおける水温予想図(右列):水温分布を1°Cごとの等値線で示しています。陰影は、水深が100m未満の海域を表します。

[海面水温・海流1か月予報資料(海面水温時系列予想図)]



左上に示す海域(1~10)における平均海面水温の時間変化：時系列図の左上の数字は海域を表します。点線は最近の実況の経過、太い実線は予報、細い実線は平年値を表します。